

【福岡県ナースセンター】【福岡労働局ハローワーク福岡中央】 看護職員の人材確保のため、共同で看護力再開発講習会を実施

【課題・目的】

看護職資格所持者で就職を希望する方や現在就業中の方においても、看護技術等に不安があり、就職や職場定着に至らないケースが存在する。そこでその方々が、最近の看護についての知識及び技術を修得することで、職場復帰及び定着を容易にし、看護職員確保に資することを目的としている。

【実施概要】

日程は5日間で、うち4日間は講義・演習を行い、1日間は病院にて実習を行う。

主な講義・演習内容は「看護の動向」「最近の医療内容と看護業務」「看護職員の役割及び病院における看護部門の役割」「看護技術」「新薬の知識」「看護職員に必要な治療、検査の知識」「最近の医療器械・器具及びその取扱い」等である。

【役割分担】

【福岡県ナースセンター】

- ◆ 講習会に関する企画・立案（日程やカリキュラムの構成等）
- ◆ 講師の選定
- ◆ 看護職員への周知
- ◆ 当日の運営等

【ハローワーク】

最近の看護師に関する雇用状況や再就職の心構え等について学ぶことを目的に「再就業支援」の講義を行っている（ハローワーク職員が講義を担当）。

【効果】

- ◆ 平成25年度受講者36名中未就業者が29名、うち14名が就職した。（就職率48.3%）



＜福岡県ナースセンターコメント＞

労働局・ハローワークから、講習会の最後に就職活動全般に関わる講義（面接の心構えや応募書類の書き方等）を行うことにより、再就職への円滑な支援が可能となりました。

＜労働局コメント＞

ナースセンターの機能・ノウハウを活用し、看護技術の講習を行うことにより、看護職員の再就職や職場定着につながる効果が得られています。